



オフィスも充実...



1階玄関にあります

いらっしやいませ!!

飯山市社協運営の3新施設!!

皆さん、とうとう完成しました!そして引越しも、おかげさまで無事終了しました!
もうすでに「一般公開」でご覧になった方もいらっしやるかも知れませんが、改めてご紹介します。
まず、須多峰に移った介護保険事業所ですが、左と下にありますとおり、



西側からの全望



もちろんデイサービス等も充実!!

見事な施設です。中身を全て見ていただきたいのですが、紙面の都合上、一部のみとなることが残念で仕方ありません。鉄筋平屋建ての施設で、中はヘルパーステーション、デイサービスと、シヨートステイ、特浴等があります。また、ケア・マネージャーも駐在して



ここは本町、憩いの場...♪

います。そして、次に地域福祉事業所ですが、こちらは以前お伝えしたとおり本町のけんしん跡地になります。ここは、一階にいいやま市民活動支援センター、二階に社協事務室・いいやまNPOセンターと二つの会議室、三階に会議室と相談室が三つずつあります。エレベーター付なので、足の不自由な方でもご利用いただけます。



ゆきんこ園(北側から)

そして、赤い羽根共同募金の自動販売機を設置しました!!(右下写真参照)100円で販売しておりまして、売上げから共同募金に寄附されます。是非ご利用ください。車でお越しの際は、斜め向かいの福祉センター駐車場等をご利用ください。



ここで遊んだり訓練したりします☆

この三つの施設が飯山市社協の、文字通り『要』です。これらの施設と、それらを『提供』する職員をフルに活用して、会員の皆さんへのより良いサービスを心掛け、それを実践していきたいと考えています。特に福祉センターは会員の皆さんの「憩いの場」にしていきたいと考えていますので、是非一度、いらっしやいませ!!

～市民のみなさんへ～

始まります… 赤い羽根共同募金

皆さんご存知の『赤い羽根共同募金』の時期が近づいてきました。「そんなの知らない」という方がいらっしやるかもしれないので、ここで少し簡単に説明させていただきます。

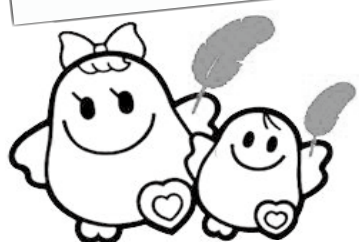
「赤い羽根共同募金」(略して『共募』)は、昭和22年から始まった、市民による募金運動です。飯山市では、区長さん、隣組長さん、民生委員さん方などのご協力のもとに行われています。集められた浄財は、市内・県内の福祉事業のために使われます。

詳しくは毎年2月発行の「赤い羽根だより」をご覧ください。の市報と一緒に、募金の封筒が届くお宅もあるかと思ひます。どうかよろしくお願ひ致します。それとは別に、

伝えたとおり市内の福祉事業に使われます。残りは県内の福祉事業等に使われますが、その、県への募金の中から、昨年は飯山市母子通園施設「ゆきんこ園」、障害者老人共同作業所「すばる」、飯山学園、ケアホームかたくり等に助成されました。

飯山市では戸別募金として、一戸あたり500円を目安に募金いただいております。この市報と一緒に、募金の封筒が届くお宅もあるかと思ひます。どうかよろしくお願ひ致します。それとは別に、

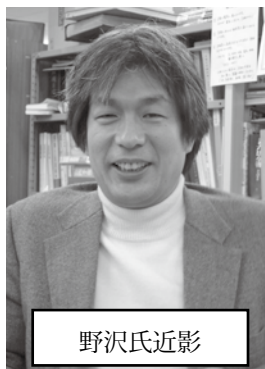
“ゆるキャラ”の元祖?!



イメージキャラクター
愛ちゃんと希望くん

飯山市社会福祉大会があります

とき 平成20年9月28日(日)
【開場】午後12時30分～ 【開会】午後1時
ところ 飯山市公民館(託児サービスあります)
内容 記念講演他 野沢 和弘氏(毎日新聞社夕刊編集部長)
「障害のある人もない人も、ともに暮らしやすい時代に」
その他 「飯山版『パパ検定』」を開催します!!(大会終了後)



野沢氏近影

常岩の里ながみねより ～秋桜祭のお知らせ～

期 日：平成20年9月28日(日)
時 間：午前10時～午後1時30分
場 所：常岩の里ながみね

※フリーマーケットの出店も募集しています。

お問合せ 常岩の里ながみね 62-0051